科目ナンバー	TCP-2-001-ky				科目名	海外研修総合Ⅲ							
教員名	平田 郁美				開講年度学期 2020年度 前)年度 前期~	後期 単	单位数	4			
概要	員による引率 です。現地で ョン・レポート によって実施	本学が認定する海外プログラムに参加し、語学力、異文化理解力、主体性の向上をめざします。本学教職員による引率はありません。現地での研修期間はおおむね4週間(プログラムによって若干異なります)です。 現地で行われるプログラムならびに本学で行われる事前事後指導への積極的な参画、リフレクション・レポートの提出が求められ、審査に合格すれば4単位が認定されます。 プログラムは複数あり、年度こよって実施するものが異なります。 2020年度実施プログラムは、年度はじめに行われる「留学説明会」 こおいて説明します。 参加希望者は説明会に必ず出席してください。											
到達目標	項目ごとの至 のプログラム (1)教職員の (2)「リフレク	この授業では、語学力、異文化理解力、主体性の向上をめざします。 項目ごとの到達目標はプログラムによって異なります。詳細は「留学説明会」において説明します。全て のプログラムに共通することとして、以下の2つがあります。 (1)教職員の引率に頼らずに、自ら海外渡航の準備をし、渡航し、海外で生活する力をつけること。 (2)「リフレクション・レポト」作成を通して、研修で自分が取り組んだこと、成長したこと、課題として見え てきたことを文章に表現し、自己を客観的にみる力をつけること。											
「共愛12の力」と	の対応												
識見	r	自律する力		1	コミュニケーシ	ョンカ	問	問題に対応する力					
共生のための知言	~	自己を理解する力			伝え合う力	(考する力				
共生のための態度	1	自己を抑制する力			協働する力		構	想し、実	行する力				
グローカル・マイ ンド	0	主体性		0	関係を構築す	る力	実	践的スキ	トル				
教授法及び課題(フィードバック方法	後、「研修幸 り向上しま [・]	報告書」を作 す。	成します	。難易度は	生活をし、現地の 若干高いですか	、その	分、語学力、身	異文化理					
アクティブラーニ: 受講条件 前接) <u> </u>	サービス	ラーニング		Ē	課題解決型学	修					
アセスメントポリ シー及び評価方注	グラム」、「「 を で で で で で で で で の で の で の に の を で を に の に の に の に の に の に の に の に に に に に に に に に に に に に	海外研修総合3に含まれるプログラムには、大きくわけて「語学研修プログラム」、「異文化体験プログラム」、「職業体験プログラム」の3つがあり、評価方法が異なります。 【語学研修プログラムの場合】下記の項目をすべて満たした場合、4単位「認」が修得できます。1.留学前に数回事前研修を実施します。2.参加した語学研修プログラムの成績中「不可(FAIL)」が20%未満であること。3.研修参加中のレポト(1枚/1週間)、研修終了後の「研修報告書」がすべて提出され、それぞれ審査に通っていること。4.帰国後、参加した語学研修プログラムの学修時間を証明する書類を提出すること。証明された学修時間が所要の時間数を満たしていること。4.帰国後、語学試験を受験しその結果を提出すること。 【それ以外のプログラムの場合】下記の項目をすべて満たした場合、4単位「認」が修得できます。1.留学前に数回事前研修を実施します。必ず参加すること。・2.修参加中のレポート(1枚/1週間)、研修終了後の「リフレクション・レポト」がすべて提出され、審査に通ること。3.現地活動に主体的に参加したこと。4.顕著な欠席、遅刻、早退等がないこと ※プログラムによっては、上記以外にプログラムが独自に定める必須事項がある場合があります。「留学説明会」時に確認してください。											
教材	プログラム	プログラムによって異なります。「留学説明会」において説明します。											
参考図書	プログラム	によって異た	なります。	「留学説明会	会」において説明	します	0						
内容・スケジュー ル	年度初めに行われる「留学説明会」で各プログラムの概要が説明されます。自分の行きたいプログラムについて、「参加者募集の掲示」をよく見るか、グローバル事務局(1号館 Active Learning Area奥)で聞いた上、応募してください。研修は、夏季(8・9月)に実施するものと、春季(2・3月)に実施するものがあります。参加募集は4・5月(夏季)、9・10月(春季)に行います。その後事前研修を数回実施します。参加数が基準を満たさない場合は、研修に参加できません。語学研修プログラムは、現地において週25時間程度の語学学修を4週間程度実施します。語学研修以外のプログラムは、「異文化理解プログラム」「職場体験プログラム」に分かれ、それぞれ複数のプログラムがあります(年度によって実施されるプログラムが異なります)。現地での実習参加中に、1週間に度、いななり、ポートを提出します。												

一度、小さなレポートを提出します。帰国後、「研修報告書」を作成し、提出します。

Number	TCP-2-001-ky	Subject	Overseas Program III						
Name	I坐田 郁美(Hirata Yumi)	Year and S emester		Credits	4				
	The goal of this program are improve your language skills, cross-cultural understanding and ident ity. Every year might be change the running program. It is will be about 4weeks and no tour cond uctor for this. You have to join in under the university program, attend orientation at the univers ity (overseas too) and turn in the report. You will get 4 credits, if you passed them. We will hold "Studying abroad briefing" on start of the class year. please make sure to attend that.								